



2024年 4月4日発行 会報第1185号

今週のプログラム

(2024年 4月 4日 第1185回例会)

お花見 移動例会

山本 友亮親睦委員長

次週のプログラム

(2024年 4月 11日 第1186回例会)

ファイヤーサイドミーティング

《会長主催③》

担当：藤田 芳浩会長

第1184回例会 (2024年 3月28日) の記録

「会長の時間」

藤田 芳浩 会長

本日は、3月最後の例会となります、先週の例会終了時にお時間を頂き下記のように皆様をお願いをいたしました「本日の黒川 彰夫会員の卓話は、非常にクラブの事を考えて頂いているお話でした。チャーターメンバーとしてクラブの経緯をお話しして頂きましたが、このクラブがこれからどういう気持ちで活動して行くのか、話し合わないといけない時期に来ていると思います。例会開催回数をどうするのか？例会場アクセスはどうか？欠席が続く会員の問題もあります。さらに新しい人にも入会して欲しいがどうすれば興味を持ってもらえるのか？等々 多くの解決しなければならない事があります。当然、創立以来 25年を超えれば会員それぞれの環境も変わって来ます。まずは、現在の会員の方々を対象に近日中にアンケートを出しますので、記名入りでのご回答をお願い致します。今年度の例会プログラムはすでに決まっておりますが、プログラムを多少変更してでも 皆様と話し合いの時間を充分取りまして、4月・5月の2ヶ月で何らかの目途を付けたいと思っております。(7月からは高尾会長年度が始まり、地区への連絡も必要になりますので) 現在クラブに在籍され、例会に参加されている方に考えていただくのですが、これから若い人が 入りやすい環境を考えなければならないので、違った観点から考える事も必要になってきます。すぐに結論が出るわけではありませんが、本日のお話しを聞かれていた方々が中心になって この会の方向性をもう一度考えて頂き、できるだけ前向きなご意見を頂きたいと思っております」とお願いをいたしました。メーリングでアンケートをお送りして、聞き取りの会員も含めて11名の会員の皆様からご意見を頂きました、有難うございます。

先週の例会終了時に、今日ご参加の皆様必ず次週も例会にご出席いただき「ファイヤーサイドミーティング」で活発なご意見を申し上げますと申しましたところ、有難いことに皆様ご出席いただきました、今日は是非忌憚なきご意見をお願い致します。そこで、本日は従来の会場セッティングではなく、向かい合った全員がお互いの顔を見ながら意見交換が出来るようにコの字に席を設営しましたので宜しくお願い致します。

また、先程 西本 明文会員・西本 詩子会員から「元気にしています」とのFAXが入っています。ご報告致します。

<出席報告> 水本 徹 SAA 補助
 会員数（内出席免除会員 1 名） 19 名
 本日の出席者数 10 名
 （内出席免除会員 1 名 名誉会員 0 名）
 本日の出席率 52.63%
 3 月のホームクラブ出席率 52.00%

<ロータリーソング> 全会員
 ♪我等の生業♪

 <本日の演奏曲目> 近藤 美里さん
 1. 追憶
 2. ラスト・ワルツ
 3. さくら

<幹事報告> 水島 洋 幹事
 1. 米山梅吉記念館より、館報が届きましたので回覧致します。
 2. 来週 4 月 4 日は木曾路 江坂店にて「お花見例会」です。江坂駅の南側で降りていただき東に数分歩いて行くと左側にお店があります。開始時間は通常例会同様 18:30~です。
 3. 第 4 四半期会費請求書は諸々のイベントに対する参加費の請求額をまとめまして後日配布させていただきます。

《FIRESIDE MEETING》



<SAA報告>

水本 徹 SAA 補助

※スマイルボックス

水島会員 ファイヤーサイド 藤田会長 よろしくお願ひします。

※ラオス基金

相原会員 コメントなし

※ロータリー財団

高尾会員 コメントなし

※米山記念奨学会

藤田会員 次週 4月4日「お花見例会」 皆様ご参加宜しく
山本友亮委員長 お世話になります。

高尾会員 コメントなし

※メイプル基金

藤田会員 本日、ファイヤーサイド「クラブ活性化を目指して」
4月第2週も続編を予定します！！

水本会員 いよいよあす開幕！！ 楽しみです。

柳原会員 このクラブの今後はどうなる？

山本(友)会員 いよいよ開幕

《本日のお料理》



1. 海鮮と押し豆腐の和え物
2. 細切り筍とカキノキ茸のスープ
3. 蒸し点心三種（もち米団子・黒豚焼売・海老蒸し餃子）
4. 野菜の干し貝柱あんかけ
5. 豚トロと野菜のマレーシア炒め
6. 鰻入りチャーハン
7. 杏仁豆腐

《ファイヤーサイド ミーティング②》

藤田 芳浩会長

本日の「ファイヤーサイドミーティング」に参加された会員の皆様

相原 正雄会員・水本 徹会員・水島 洋会員・村田 純子会員・高田 宗慶会員・高尾 修会員
山本 雅之会員・山本 友亮会員・柳原 健治会員・藤田 芳浩 以上 10 名

アンケートのまとめ（聞き取りの会員及び 28 日に確認した会員合計で 13 名）

質問 1—例会開催を月 2 回にすることには賛成ですか？

*特に反対の意見は有りませんでした。

質問 2—例会を月 2 回にした場合でも、現会場で良いか？

質問 4—現在の会場は、不便ではないか？（質問 2 と 4 をまとめています）

*もっとアクセスの良い所を希望等が有りましたが、特に問題無しが多く有りました。

質問 3—現在の食事が高カロリーではないか？

*食事の内容をもっとバラエティにして欲しいとの意見もありました。

高カロリーだと思う意見と特に問題無しが、ほぼ同じパーセントでした。

質問 5—現在、入会候補者のお知り合いはおられますか？

*残念ながらすべて今はいないとの回答でした。

質問 6—千里メイプルロータリークラブをどのようなクラブにしたいか？

*下記にアンケートの内容を列記致します。

「フレンドリーなのはいいのですが、もっと会員数が多いクラブ、参加者が多いクラブ、若い人が多いクラブ、外部講師を呼んだり、卓話以外の事など企画して変化をもたせる」

「例会の出席率を上げ、会員の増加に努力したい。例会・卓話・各種イベントにお客様の参加を促したい。会員間のより一層の連帯感を高めたい。クラブ運営を、会員一同で協力して進めていきたい。新会員が入会し易いように、クラブを見直したい」

「会員全員がクラブ運営に協力してもっとまとまっていかななくてはいけないと思う。現状は一部の会員に負担が偏り過ぎている。クラブ全員での奉仕活動が行えるのが理想」

「其々の職業が会員相互に役に立つようなクラブ」

「国際的な奉仕活動のお話に触れることで、とても有意義だと感じており、商売と次元の離れた内容に触れ、とても心が休まります。敏腕な経営者や開業の方がほとんどですので、マーケティングや経営者目線の話など商工会の勉強会的な内容もごくたまに伺えるような機会があれば嬉しいです。（卓話でお話が伺えるので、ちゃんと参加させていただければいいだけかもしれないのですが）。宜しくお願い致します。」

「例会を月 2 回にすると卓話に注力ができると思うので、自分の業務や人間的成長にとってプラスになる卓話が聞けるともっと魅力も出るのではないかと思います。」

「世界で良いことをしよう！」を合言葉に小規模ながら思いの詰まったクラブ運営をしてきた歴史あるクラブです。今後とも、その思いを大切に会員同志和気あいあいとしたクラブ運営をしていきたいです。

～以上 アンケートの内容を要約しました。

・以下 当日の意見交換を要約します。

「ロータリークラブとして何を目指して奉仕活動をするのか、もう一度原点に戻ることが必要だと考える」

「会員全員が、協力して行う事が出来るような活動を企画して実現したい」

「事業は、継続的に計画して行えるような体制が必要です」

「興味深い話を聞きたいので、そのような卓話者を例会に呼ぶようにしたい」

「経験のある年長者が、若い人たちに興味を持って聞いてもらえるように企画したい」

・その他 前向きで有意義な意見交換が出来たと思います。

そこで次の「ファイヤーサイドミーティング」を4月11日に開催したいと思います。
付きましては、下記の内容で各会員皆様に具体的なご提案及びご意見をお願い致します。

■今後活動したい内容を具体的にお願いします（どこかと連携しての活動も含みます）

■例会等で企画したい具体的な内容（興味深い卓話等の企画）

■千里メイプルロータリークラブを端的に表現した言葉・キャッチフレーズ
（入会活動に活かせるような言葉やキャッチフレーズだとさらに良いと思います）

■単年度ではなく、継続できる奉仕活動や活動企画

■柔軟な例会が開催できる例会場等の提案

■その他、クラブの活性化に役立つ新規提案

以上 この会報を確認された会員の皆様へのお願い！

4月11日に例会参加出来なくてもご意見ご提案を積極的にお願い致します。

